

2024年3月14日(木) 午前11時 開始予定 ※開始時間は変更になる場合があります。

北広島市芸術文化ホール(花ホール) JR千歳線 北広島駅前 徒歩1分

北広島市中央6丁目 TEL:011-372-7667

- 趣 旨** 1989年に始まったハイメスコンクールは、ハイメス(北海道国際音楽交流協会)の設立趣旨に基づき、北海道ゆかりの若い音楽家の海外研修を支援します。北海道における音楽文化の一層の充実と、音楽分野の国際交流を推進することを目的とします。毎年1月に開催されるハイメスニューイヤーコンサートの収益金が入賞者の海外研修助成資金と、コンクール開催費に活用されます。なお、2025年は<声楽部門>、2026年は<ピアノ部門>を実施する予定です。
- 参加資格** 下記の条件をすべて満たす方
1 1993年1月1日から2006年12月31日の間に出生した方。
2 北海道で出生、あるいは学校教育を受けた方、あるいは北海道で音楽活動の経験を有すると認められる方。
3 第1位入賞の場合、コンクール実施後、原則として2年以内に海外の音楽教育機関(大学等、海外セミナー等)で1ヶ月以上の研修が可能なる方。
- 演奏曲目及び時間** 曲目は自由です。但し、すでに出版されている作品に限ります。演奏時間は15分以内(厳守)とし、その時間内であれば2曲以上でも可能です。なお、演奏は暗譜とします。参加者多数の場合、演奏時間を短縮することがあります。事前に楽譜の提出を求めることがあります。(コピー譜可)
- 応募方法** ハイメスホームページの申込フォームよりお申し込み、または参加申込書を下記事務局まで郵送してください。申込書はホームページからダウンロードができます。なお、定員35名になり次第募集を締め切ります。
ハイメスホームページURL <http://www.himes.jp/>
- 参加料** 20,000円(ハイメスアーティスト会員は15,000円)
参加料は参加決定後(2024.1/30以降)お支払い方法についてご案内をいたします。
なお、参加料は原則として返還しません。
- 申込期間** 2024年1月12日(金)~1月26日(金) 必着
- 審査委員**
委員長 澤 和樹 (ヴァイオリン・前東京藝術大学学長)
委員 新井 まどか (フルート・前札幌大谷大学非常勤講師)
委員 大隅 雅人 (トランペット・札幌大谷大学教授)
委員 笠井 尚貴 (打楽器・札幌大谷大学非常勤講師)
委員 河野 泰幸 (クラリネット・札幌大谷大学准教授)
委員 真貝 裕司 (打楽器・元札幌交響楽団首席奏者)
委員 文屋 治実 (チェロ・元札幌交響楽団副首席奏者)
委員 渡部 謙一 (ユーフォニアム・北海道教育大学岩見沢校准教授) (敬称略・五十音順)
- 発表** 当日コンクール終了後、会場で発表し表彰式を行います。
- 講評** 各審査委員に参加者それぞれの講評を書いていただき、後日送付いたします。
- 表彰** 4種目(打楽器、弦楽器、木管楽器、金管楽器)から優秀賞をそれぞれ1名選出し、その中から最優秀賞を1名選出します。ただし、審査により該当者なしの場合もあります。最優秀賞と優秀賞との重複受賞はありません。最優秀賞者には、海外研修を支援するための50万円を贈呈し、副賞として(株)宝石の玉屋様提供の“純金ウィーン金貨 ハーモニー”が贈られます。また、優秀賞者には10万円を贈呈致します。
- 賞金の贈呈** 最優秀賞者の賞金は、海外研修計画が具体化した段階で贈呈します。
- 入会** 入賞者はハイメスアーティスト会員として入会していただきます。
- 報告書ほか** 留学期間中と帰国後に各1通の報告書、留学修了証を事務局に提出していただくとともに、帰国後、留学報告書を当会ホームページにて公開します。また、ハイメス主催コンサートへの出演する機会を設けます。
- その他** 打楽器・大型楽器に関しては参加者自身で楽器をご持参ください。搬入出・セッティング等のサポート人員はすべてご自身で手配をしてください。
憂慮すべき事態が発生した場合、開催を中止する場合があります。

このコンクールは公開いたします。(入場無料)

主催 NPO法人北海道国際音楽交流協会(ハイメス)

後援 北海道・北海道教育委員会 札幌市・札幌市教育委員会 北広島市・北広島市教育委員会

協賛 株式会社宝石の玉屋